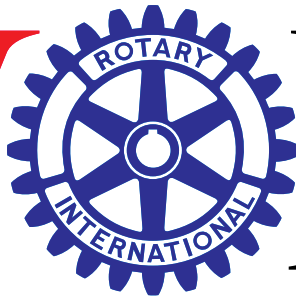


TWRC



2019～2020年度RIテーマ

ロータリーは世界をつなぐ
ROTARY CONNECTS THE WORLD

鳥取西ロータリークラブ週報 No.1863

鳥取西ロータリークラブ例会／毎週金曜日 12:30～13:30 ホテルニューオータニ鳥取
事務所／〒680-0822 鳥取市今町2-112 アクティ鳥取ビル2F Tel.0857-22-4418 Fax.0857-22-4419
[ホームページ] <http://www.twrc.jp> [Eメール] info@twrc.jp

創立／1980年6月13日 RI加盟承認・1980年8月6日 2019～2020年度国際ロータリー会長／マーク・ダニエル・マローニー

会長／岩崎陽一・副会長／油谷博文・幹事／児島 良・会計／米花廉友

2019～2020 THE ROTARY CLUB OF TOTTORI WEST WEEKLY REPORT

第1864回例会

2019年9月6日(金) 12:30～13:30

点鐘

君が代斉唱

ロータリーソング “奉仕の理想”

会食 (洋食・\$100万ミール)

会長会務

* ビジター・ゲスト紹介

* ポリオ・プラスについて

急性灰白髄炎はポリオ (Polio) とも呼ばれる性感染症です。(日本では小児麻痺)

ポリオ・プラスのきっかけとなったのは、国際ロータリーとフィリピン政府が1979年にフィリピンの児童にポリオの予防接種を実施したプロジェクトです。目を見張るような成果を上げたうえ、ポリオの予防接種が可能だということが明らかになりました。

その後、ポリオ・ワクチン、経口生ワクチンなどが開発され、世界の多くの先進国で予防接種が行われました。1980年の初めにロータリーは世界中の児童に予防接種をしようというプログラムを計画し、実施しました。

このような活動により次々とポリオ根絶宣言が出されましたが、まだ世界の数ヶ国でポリオの発生が報告されています。

2019年7月現在、42～104名になりました。根絶まであと一歩です。

* 9月の結婚祝いを差し上げます。

瀧本浩志 平井義一 牧浦康寛 森 雅道
森下哲也 山根宗信 山田光成の各会員

幹事報告

* 例会後、40周年実行委員会を開催します。

委員会報告

* 親睦出席委員会

出席率・スマイル報告

* 吉田会員より

* 田中章夫会員より

* 社会奉仕委員会

卓話

ピアノ奏者・指揮者 大井 駿 氏

先週(第1863回例会)の記録

2019年8月30日(金) 12:30～13:30

会長会務

* 地区ガバナーについて

地区ガバナーは、RI理事会の方針と定款細則に従って、地区内クラブを直接監督します。ガバナーは、RI役員として理事会の総括的管理下に置かれ、地区内クラブがロータリーの奉仕の理想を遂行するように援助します。

ガバナーに指名される資格条件とは、クラブの正会員であること。

就任までに少なくとも7年間クラブに在籍。

1年間クラブ会長を務めていること。

ロータリーの知識があり、管理能力に優れ時間とエネルギーをロータリーの遂行に費やす意思があることなどです。

なお、ガバナーエレクト時には、毎年2月頃の米国で開催される国際協議会に必ず出席しなければなりません。

幹事報告

* 地区大会における物故者等の報告に、名誉会員であった岡本清一氏を通達。

* 地区大会への変更締め切りは9月2日。宿泊希望者はご連絡を。

* 伊藤パストガバナーの文書が掲載された「コーディネーターニュース」を回覧。

* 会員名簿を配布。

* 事務局休み：9月11日(水) 午前中、9月20日(金)

* 本日週報の出席率8月9日を23日に訂正。

* 9月の主なスケジュール案内

9月 6日(金) 40周年記念事業実行委員会

9月 8日(日) 米山奨学委員長会議

鳥取砂丘一斉清掃

9月13日(金) クラブ奉仕委員長会議

9月20日(金) 休会

9月27日(金) 年次総会

9月29日(日) 第1回会長杯ゴルフコンペ

出席率

8月30日 会員59名 欠席 8名 86.21%

8月 2日 メーキャップ 3名 89.66%

メーカーキャップ会員

8月27日 平野敏和 倭島昭博 西尾正博
油谷博文 岡本安量 山下卓治 市場康稔
瀧田賀久也 山下朋宏 松島 勇の各会員
鳥取北RCへ

8月29日 森原義博 松島 勇 平野敏和
瀧本浩志 西尾正博の各会員 鳥取RCへ

スマイル

- * 岩崎陽一会員 / 李さん、本日の卓話をよろしく
お願いします。
- * 児島 良会員 / ①金田さん写真ありがとうございます
しました。②李天聡さん、卓話をよろしくお願
いします。
- * 山下聖児会員 / ①李天聡さんの卓話です。よろ
しくお願いします。②8月18日の体験ダイ
ビングの様子が、9月2日夕方のBSS「テレポ
ート山陰」で放送予定です。
- * 金田卓也会員 / 倭島さん、この度はありがとう
ございました。
- * 田中好洋会員 / 先日JR神戸駅切符を紛失しま
した。翌日みどりの窓口に届けられていま
した。日本はすばらしい国です。
- * 土江富夫会員 / IDMでの御利用ありがとうご
ざいます。
- * 松島 勇会員 / IDM2班の山根リーダー、森原
世話人様、ありがとうございました。
- * 森原義博会員 / ①IDM2班の山根リーダ
ーをはじめメンバーの皆様、昨日はありがとう
ございました。土江さん、いつも美味しいです。②
牧浦さん、先日は家が真逆ですのに代行で送
ってくださりすみません。
- * 葉狩弘一会員 / ①誕生日「お祝いはいりませ
ん。欲しいのは若さです」②無断欠席
- * 油谷博文会員 / 皆勤表彰 (23年)
- * 山村保雄会員 / 創業記念日
- * 早退・遅刻 4件 合計26,000円
- * R財団特別寄付: 1件

卓話「ふるさとの紹介、日本での生活」

米山奨学生 李 天聡 さん

1. 自己紹介・ふるさとの紹介

私の出身は中国北京で、趣味は旅行です。2008年に武漢理工大学に入学し、4年間広告学を勉強しました。その後、北京のメディア会社に入って3年間働き、2016年4月に来日して鳥取大学地域学部に入りました。

北京は中国の北方にある首都です。内陸の都市なので海は見えません。人口は2154万人です。気候は、夏は暑く冬は寒く、雨と雪は少なく、少し乾燥した地域です。

市内を行政的に分ければ、16の地区があります。私は東城区というところに住んでおり、人口は92万人います。北京の中心地ですが、古いまちなので、高層ビルはあまりありません。(この後、北京の観光、北京オリンピックについて)

2. これまでの日本での生活

私は旅行が好きなので、これまでに日本国内の色々なところに行きました。一番良かったのは北海道です。冬も夏も楽しめると思います。

鳥取に来てから、やはり最初に砂丘と海に行きました。鳥取は海も山もあり、すごく良いところだと思います。

そして鳥取大学留学生の活動で、智頭町で田植

え体験しました。私のふるさとでは、水田も田植えも見たことがないので、普段食べている米がどこからくるのかを初めて実感しました。すごく良い経験でしたが、虫に刺され、3ヶ月間足が痒くて辛かったです。

また倉吉や、岩美の花火大会にも行き、しゃんしゃん祭りの踊り子として参加したほか、鳥取中央RC主催で初めてゆかたの着方を教えていただき嬉しかったです。

日本の地元の祭りにこのような形で参加できて、良い思い出となりました。(この後、鳥取県内および国内名所めぐりについて)

3. 大学院での研究内容

2018年4月に正式に鳥大の大学院生となり、2019年にロータリー奨学生の面接を受け、鳥取西RCの配属となりました。

私の研究テーマは「観光まちづくりにおけるよそ者の役割」です。近年日本では「東京一極集中」「少子高齢化」などの社会問題が深刻化しています。社会資本が大都市に集中するため、地方での人口、特に若者が大都市に流出していますが、都市でのストレスや生活コストなどが原因で、出生率が低く、少子化が進んでいます。

また地方での高齢化率は高くなり、経済活動が停滞し、人々の生活水準が低下していると考えられ、人口がさらに流出する悪循環となっています。地方では定住人口による人口増加が期待できないという現状があり、観光産業は観光客がもたらす観光収入と雇用の創出で、地方活性化の切り札として期待されています。

これまでの観光はマストツーリズムで、多くの観光客を観光地に送り、地域に経済効果をもたらす一方で、地域住民の生活にも大きな変化をもたらしましたが、地域住民と観光客の交流はありませんでした。

「観光まちづくり」は、地域が主体となり、自然、文化、産業など、地域のあらゆる資源を活かすことにより交流を振興し、活力あるまちを実現するための活動であると定義されています。地域資源を活用しながら、地域住民と観光客が協働する観光まちづくりをうまく推進することができれば、観光地として持続的に発展することが可能だという考えです。

私は観光まちづくりの中で、聖地巡礼について研究を進めています。聖地巡礼とは漫画、アニメなどのコンテンツをきっかけに、アニメファンが聖地である場所を訪れることです。

注目しているのは、地域住民と観光客との交流によって、両者の間に良好な関係性を創り出し、観光客は「よそ者」としてどんな役割を持っているかを分析します。

研究方法は、関係者、主に倉吉の商店街事業者へヒアリングおよび地域調査、また観光客やアニメファンに対してアンケートを実施します。私はよそ者が地域の担い手としての効果があると仮設しています。これからはこの効果を中心にデータを分析します。

次週例会予定

2019年9月13日(金) 第1865回例会
クラブフォーラム「IDMの総括」

(編集者 多田 一昭)